

決議事項要約
ライオンズクラブ国際財団
理事会会議
米国イリノイ州オークブルック
2019年5月8～10日

監査委員会

1. 外部監査業者クロウ社より、2019年6月30日に終了する年度の財団監査計画について最新報告を受けた。
2. 内部監査から、未決の監査観察事項の概説と年度の監査計画の進捗状況の最新報告を受けた。

開発委員会

1. 現金寄付および誓約による合計 9,990 万ドル（監査前）に及ぶ LCIF 資金獲得状況を確認。これは 2019 年 6 月 30 日の指標である 1 億 1,000 万ドルの 91%を占めるものの。
2. マーケティング委員会との合同会議において、協力してキャンペーン 100 を強化する機会について確認した。
3. キャンペーン 100 の資金獲得目標と戦略について討議した。
4. プログラム委員会との合同会議において、世界中の難民救済活動について討議した結果、2019 年 8 月の LCIF 理事会会議での審議に向け、支援への枠組みと資金援助の基準のさらなる開発を推奨した。
5. クラブがバナーパッチを受け取る対象となる会員一人当たりの寄付レベルを、20 ドルから 50 ドルに引き上げるために、LCIF 運営方針書を改定した。（別紙 D、IX 項 D）

財務委員会

1. 財団の投資ポートフォリオに対する新たな戦略的資産配分を承認し、それに合わせて投資方針を改正した。
2. 4,163,514 ドルの 2018～2019 年度運営予算減額を承認。
3. 27,686,216 ドルを 2019～2020 年度の運営予算として承認。
4. 53,300 ドルの大型資金獲得キャンペーン総予算増額を承認。
5. LCIF 運営方針書を以下のように改正。
 - 特別予算要請への適切な取り扱いについて明確にした（第 2 章 - 「運営」H 項 3）
 - 航空機のファーストクラス利用とビジネスクラスの利用資格に関する旅行方針を更新した。（第 2 章 - 「運営」N 項 1.b.(1)）

マーケティング委員会

1. 開発委員会との合同会議において、2019 年国際大会でのキャンペーン 100 と LCIF の PR の機会、LCIF 理事長宝くじ、キャンペーン 100 のコミュニケーション計画を確認した。

2. 周知を図るためのソーシャルメディアでのキャンペーン、受益者の体験談についてのコンテンツ作成、年次報告書、LCIF ウェブサイトの改善など、各種マーケティング・プログラムおよび取り組みに関する最新報告を受けた。

プログラム委員会

1. 総額 5,724,145 ドルに及ぶ計 99 件の人道支援マッチング交付金および糖尿病交付金を承認。
2. 4 件の交付金申請を保留。
3. 1 件の交付金申請を却下。
4. 334-E 地区（日本）の LCIF 交付金申請検討停止処分（モラトリアム）の解除を承認。また 334-E 地区には、2020 年 6 月 30 日まで、最大 1 万ドルまでの交付金申請のみが認められるものとした。
5. 335-B1 地区（韓国）の LCIF 交付金申請検討停止処分（モラトリアム）の解除を承認。
6. 小児がんパイロット交付金プログラムを設置し 2021 年 8 月の LCIF 理事会会議まで有効とすることを承認。
7. 食料支援パイロット交付金プログラムを設置し 2021 年 8 月の LCIF 理事会会議まで有効とすることを承認。
8. 2019～2020 年度から 2 年間、はしかまたは風疹ワクチンの購入に対して年間最大 50 万ドルの LCIF 支援を提供することを承認。
9. アフリカにおける小児がん取り組みに向け、「グローバルホープ」とのパートナーシップ締結を承認。このパートナーシップにおいて、合同ファンドレイジング、国レベルでのライオンズ会員の関与、インフラ構築に向けた 200 万ドルの LCIF 支援が行われる。